

投資事業評価調書(新規)

課室名	道路保全課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路保全課長 竹谷 徹 (藤田 宜久)	内線	4 3 8 9 (4 3 9 9)
-----	-------	---------------------	------------------------	----	------------------------

事業種目	交通安全 施設整備	事業名	事業区間	総事業費	約5.7億円
		特定交通安全施設等整備事業 (一)辻福田線	豊岡市栢江	うち用地補償費	約2.3億円
所在地				着工予定年度	完成予定年度
豊岡市宮井～福田				平成17年度	平成20年度

事業目的	事業内容
交通安全対策 ・大型車交通量が多い当該箇所において、自転車利用者や歩行者の安全な空間を確保することで交通安全対策を推進する。	歩道整備(片側) L = 1,100m W = 2.0(2.5)m 現況計画 歩道なし (負担割合 国1/2 県1/2)

評価視点	
(1)必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車交通量、歩行者・自転車交通量が多い。 (自動車6,680台/日、歩行者74人/日、自転車133台/日) ・過去5年間に自転車・歩行者の交通事故(3件)が発生している。 ・死傷事故率(73人/億台km) ・大型車混入率が高い(43.1%) ・近隣に位置する豊岡北中学校、五荘小学校の通学路に指定されている。 ・周辺に北但清掃センターがあり、廃棄物運搬車両の通行が多く(約250台/日)特に朝夕には通学生に対し危険な状況にある。 また、冬季の積雪時においては、路肩部の堆雪により一層の危険性が高まっている。 ・連続性確保(前後の整備状況・・起点側の奈佐方面、終点側の国道178号との接続部ともに整備済み) ・住民参加による交通安全総点検を実施し、歩道設置の必要性が求められている。
(2)有効性・効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者・自転車の安全が確保され、投資効果が期待できる。 ・円滑な事業執行に向けて、地元の協力体制等が整っている。
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道部に透水性舗装を採用し、雨水を地下に還元するなどの環境にやさしい構造とする。併わせて高齢者や身体障害者等の移動の円滑化の向上に努める。
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> ・当該箇所は、豊岡北中学校、五荘小学校の通学路に指定されており、歩道が未整備の区間であることから、大型車交通の多い当該路線において通学生に対し、非常に危険な状況にある。 ・冬季の積雪時には路肩への堆雪により自転車利用者及び歩行者は、車道への通行を余儀なくされ、事故の多発が予測される。